

「227のさわやかな笑顔(城南桜)」は城南の誇り!

校長 赤木 完治

【魅(見)せろ 城南魂! 咲かせ 城南桜!】

運動部の学校総合体育大会さいたま市予選会が終わりました。運動部系は、原則3年が引退となりました。「これまで本校の運動部活動を支えてくれた3年の皆さん、本当にありがとう!」(文化部はこれからが本番!)大会中は、たくさんの感動ドラマがありました。相手がどんなに強豪校・大規模校であろうとも、怯(ひる)むことなく頑張った生徒たち、「最後まで走ろう!」と言って足を引きずるように痛みに耐えながら走り続けた生徒たち、仲間がミスしても責めることなく励ましあっていた生徒たち、負けて泣きながらも、成就感・満足感で笑顔いっぱいの生徒たち・・・あなたたちは、まさに「城南の宝」です。安心してください。あなたたちが残した道は、後輩が立派に引継ぎ、いつの日か城南の旗を様々な大会でなびかせてくれることと確信しています。校長先生はある会場で、他校の校長先生にこんなことを言われました。「城南の子たちって、勝っても負けても本当に素直でいい笑顔を見せるよね・・・。」うれしかったです。私は自慢げに答えました。「城南の子どもたちは、どんな時でも皆そうなんですよ!とても楽しみです。」

話は変わりますが、現在、PTA会長さんと協力しながら部活動・学校行事等で使う「城南中・応援旗」の作成を進めております。その旗には、体育祭のときにお知らせした「魅(見)せろ 城南魂! 咲かせ 城南桜!」のスローガンを印字します。完成が楽しみです!これからも学校の先生方はもちろん、保護者・地域の皆さん全員でこの旗の下、いつでも、あなたたちを見守っていますよ!

【素晴らしかった「体育祭」】

前日までの不順な天候が嘘のような晴天の下、「本校70周年記念・体育祭」が、6月18日に開催されました。大盛況の

中、どの競技も「素晴らしい」の一言。特に、練習当初は数回しか飛べなかった大縄が、本番ではどの学年もどのクラスも息ぴったし新記録続出。校長先生にとっては、『どのクラス「が」1番ではなく、どのクラス「も」1番でした。』当日ご来校いただいたたくさんのご来賓・地域・保護者の皆さんからも「感動」の言葉一色。特に3年生!今まで本当にありがとう。今回、記念すべき体育祭で、「格別大きくて、美と活力に満ちた見事な城南桜」を見せていただきました。

【「生徒は地域の宝」安心・安全な学校作り】

着任当初、ある本校職員にこんなことを言われました。「ツバメって、安心・安全な場所に巣を作るんですよ。城南は毎年ツバメが必ず巣を作るんですよ。」そこは何と玄関わきの階段横。一番往来の多い場所。にもかかわらず、ふと見ると巣の中にはたくさんのツバメの赤ちゃんがじっと親が餌をもってくるのを待っています。親が来ると我先に大きな口を開けて餌をねだります。その様子にしばらく見入っていると、本校の子どもたちがたくさんやってきました。元気におしゃべりしていた次の瞬間、巣の傍を通るときは、静かにそ〜と通っているのです。この「優しさ・素直さ」は、まさに城南中生そのもの。きっとツバメさんも本当に「安心・安全」な場所や生徒たちが分かるんですね。この「安心・安全」な学校作りは学校だけでは充実できません。その基盤・原動力は、保護者・地域の皆様からいただいている学校への多大なる理解と協力に他なりません。先日も「バザー」や「資源回収」では、本当にお世話になりました。改めて、お礼申し上げます。これからも本校生徒たちは頑張ります。是非とも、共に子どもたちを見守り、育てていただきたく、行事や教育活動等へのご参加、一層のご理解・ご支援のほど、宜しく願い申し上げます。